



外来診療担当表

※保険証は毎月必ず総合受付へご提示ください。 平成25年1月1日現在

午前の診察

担当科	内科						小児科	乳腺センター	外科		整形外科			脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	総合内科
	1診	2診	3診	4診	5診	6診			1診	2診	1診	2診	3診							
月	高屋	永井	山内	足立	田中	齋藤	大西	山本	高橋	浅井	益田	高見	佐藤	榎本	水谷	小林				
火	縄田	早川	中村		高屋	山内	木村	山本	石原	田中	当番制					小林	大塚	名倉		
水	早川		足立		今井	山内	大西	山本	石原	棚橋	益田	高見	角田	渡會		小林				梶田
木	永井	小野木	奥野		縄田	齋藤	寺本	石原	高橋	田中	益田	角田	佐藤			小林	鈴木			
金	高屋	縄田	中村		永井	齋藤	松井	高橋	山本	浅井	角田	高見	佐藤		佐藤	小林			望月	

産婦人科…9:00～11:30(火・木曜日のみ)
脳神経外科…9:00～11:30(月・水曜日のみ)

眼科…8:30～11:30(火曜日)
9:00～11:30(第1、3、5 金曜日のみ)

午後の診察

- 耳鼻咽喉科 月曜日 14:30～16:30
- 神経内科 月・水曜日 13:30～16:30(予約制)
- 血液内科 火・金曜日 14:00～16:30(予約制)
- 放射線治療 木曜日(完全予約制)
- 禁煙外来 木曜日 13:30～15:00(予約制)
- 乳腺センター 木曜日 14:00～15:00(完全予約制)

担当医の出張などにより休診、代診となる場合があります。又診療曜日は毎月変更となりますので事前にご確認ください。

休診日 土・日・祝祭日・年末年始

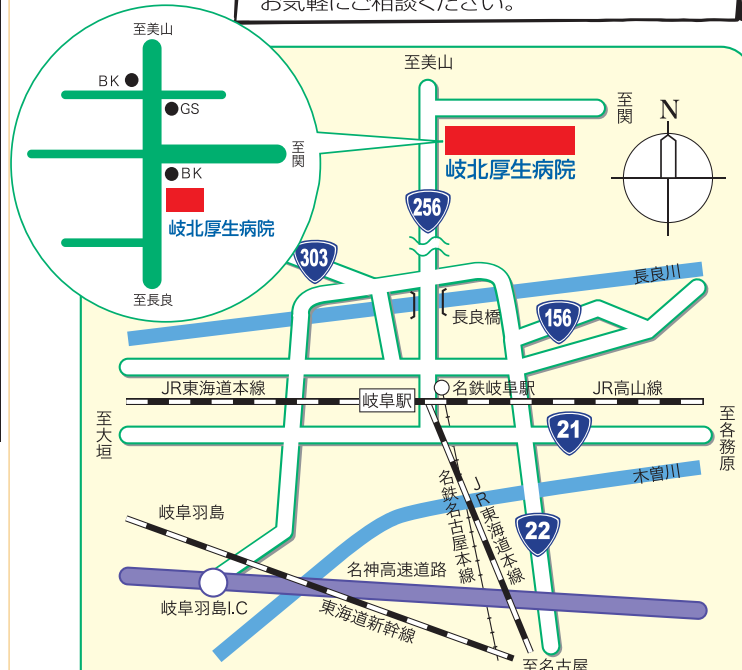
看護補助員募集中

- 久美愛厚生病院 高山市中切町
- 高山厚生病院 高山市山口町
- 岐北厚生病院 山県市高富
- 中濃厚生病院 関市若草通
- 東濃厚生病院 瑞浪市土岐町
- 西美濃厚生病院 養老郡養老町
- 揖斐厚生病院 揖斐郡揖斐川町

岐阜県厚生連病院所在地

医療福祉相談室

在宅や病院での療養上の相談、退院に向けての助言、援助を行っています。お気軽にご相談ください。



交通機関のご案内

- 岐阜バス(岐北病院前 下車)
- 岐北線(県庁・新岐阜経由)……………谷合行・塩後行
- 板取線(県庁・新岐阜経由)……………板取門原行
- 高美線(県庁・新岐阜経由)……………中濃庁舎行・美濃行



ボランティアの方を募集します。

…詳しくは医療福祉相談室まで…

病院の理念

- 1.医療活動を通じ、健やかなまちづくりに貢献
- 2.地域連携の積極推進により、利用者にとって最良の医療を実践
- 3.つねに病院運営の刷新を図り、「愛され、信頼される病院」を実現

岐北厚生病院 広報誌 2013.1.1発行

2013 冬号 Vol.55

- 年頭のご挨拶
- がん化学療法看護について
- 部署紹介「消化器内科病棟」
- 第18回病院クリスマスコンサート
- 外来診療担当表
- その他

55号目次



青空



JA岐阜厚生連 経営管理委員会 会長 河野 實



年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、本会事業につきまして格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。平成25年の年頭にあたり、皆様へ一言ご挨拶申し上げます。我が国の社会情勢は、東日本大震災の復興も進まないなか、政府は「社会保障の機能強化」と「財政の健全化」を目的として、消費税増税を含む「社会保障と税の一体改革」を行なうとしています。また、平成37年を目途とした医療提供体制のビジョンを示し、急性期をはじめとする医療機能の強化、病院・病床機能の役割分担、病診連携、医療・介護連携の強化、在宅医療の充実等に取り組むとしています。平成24年4月の診療報酬改定は、全体ではプラス改定ではありましたが、改定内容は都会に立地する大病院に手厚く配分されており、農山間部に多く立地する厚生連病院には大変厳しいものとなっています。このようななか、本会病院は昨年5月、久美愛厚生病院の新築移転を行い、地域住民の要望を受け、飛騨地域では初めてとなる緩和ケア病棟やPET-CT装置などを整備し、飛騨地域の医療に少しでも貢献するものと考えております。今後も医療を取り巻く経営環境は厳しいものがありますが、公的医療機関としての使命のもと、組合員並びに地域住民に信頼していただけるよう、地域医療機関との連携を強化するとともに、医師・看護師を含めた医療従事者の確保や施設・設備の整備を行い救急医療をはじめとした地域医療の充実に向け、より安全安心な医療体制を目指していく所存であります。最後になりましたが、本年が皆様方にとりまして幸多き年となりますよう心より祈念申し上げますとともに、引き続き、本会事業にご理解ご協力を賜りますようお願いを申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



JA岐阜厚生連 岐北厚生病院 院長 齋藤 公志郎

新年あけましておめでとうございます。昨年は皆様いかがお過ごしだったでしょうか。何かと暗い話題が前面に出る最近の日本です。そんな中で私たちも色々影響を受けてしまうわけです。大変に苦勞された方々も多かったものと推察いたします。しかし、いつまでも過去の事柄にとらわれていても仕方ありません。やはりこれからの事について前向きに考えることが良いものと思われま。今しばしば有識者とみなされている人達からは、今後の日本の姿について様々なことが言われています。その中には、再びこの日本の経済力を再興して高度成長期と同じような状況にもって行こうとする意見も認められます。私は経済の専門家ではないので本当の事は解りません。しかし一般の庶民としての感覚から考えると少し疑問です。これから日本全体の人口が減るという時に経済力だけが再び著明に増強されるなんてことがあるのでしょうか。最近はある中国ですら経済力に頭打ちの現象が認められるとの意見もあるようなのですから。ところで話は少し変わりますが、昨年の末にオーストリアのウィーンを訪れることができました。個人的に前から好きな都市でして、以前にも数回訪れたことがあります。この街は過去にはヨーロッパ全体に広く権勢を誇ったあのハプスブルク王朝の首都でした。一時期のヨーロッパの首都と言っても過言ではなかったようです。その栄に栄えた街が、今では一見小国となったオーストリアの首都なのです。しかし、この街は観光では、音楽だけではなく他の多くの分野でも世界中から観光客を集めています。さらには信頼できる金融や、洗練された精密度の高い工業生産品の産出国として有名です。一言で言えば、大変に成熟した都市であり国なのだと思っております。翻って日本の事を思う時、わが国にも世界に誇ることができる文化が多くあると思えます。これらを活かせばきっとこれからの日本も規模的には巨大でなくても、落ち着き成熟した他の周辺諸国とは違う国造りをできるのでないかと素人ながら考えます。暗くない、しかし滅多やたらにキラキラと光ってはいない深い国に成ることができるかもしれません。以上、年の初めに勝手なことを述べさせていただきました。今年もよろしく願いいたします。

がん化学療法看護について



がん化学療法看護認定看護師
那 須 貴 子



がん化学療法とは、化学物質（抗がん剤）を用いてがん細胞の分裂を抑え、破壊する治療法で、手術療法や放射線治療とならぶ重要な治療手段の一つです。また、がん化学療法は、治癒を目指す治療から症状緩和に至るまであらゆるがんや腫瘍に対して幅広く行われています。当院においても、消化器がん、乳がん、泌尿器がん、肺がん、悪性リンパ腫などさまざまな疾患に対しての治療が行われています。

「抗がん剤」と聞くと、副作用が心配…と思われる方が多いと思います。昔テレビで見たような、嘔吐や脱毛などのイメージが強いと思います。しかし、医学の進歩により吐き気などの辛い副作用は薬で十分コントロールが可能になってきました。当院でも、ガイドラインや患者背景（プロフィール）をもとに、患者個々にあった副作用対策を提供しています。

現在、がん化学療法を行う場は入院から外来へと移行しています。このような状況で、医療者が直接患者さんに提供できるケアには限りがあり、ほとんどの患者さんは医療者のいない自宅で副作用を体験することになります。そのため、がん化学療法看護認定看護師は、患者・家族が安心して治療を受けられ日常生活が送れるように、患者さん自身が自分の症状に対し適切に対処できるよう、専門的な知識・技術を用いてサポートしていきます。

副作用同様、治療費についても心配な方が多いと思います。平成24年4月から、高額療養費制度が変わり、外来でも支払いは一定限度額内になる「限度額適応認定証」というものができました。金銭的負担を軽くして安心して治療に望んでいただけるよう支援します。くわしくは当院メディカルソーシャルワーカーにお尋ねください。



部署 紹介

4階

消化器内科病棟



4階病棟は、消化器内科の病棟です。消化器全般を対象としているため、口から肛門までのすべての疾患を網羅しています。胃・十二指腸・肝臓・胆道・膵臓・小腸・大腸に関する病気の、検査や治療を行っています。

入院患者さまの安全の確保と不安の軽減に努め、心の通じ合える医療をめざして、医師・看護師が協力して頑張っています。



第18回 岐北厚生病院 クリスマス コンサート

平成24年12月13日、外来待合ホールにて、クリスマスコンサートが開催されました。

今回は、「ハピマリ」さんによるマリンバの演奏、「聖マリア女学院」のハンドベル部の演奏を披露していただきました。マリンバでは“一青窈さんのハナミズキ・クリスマスメドレー・星に願いを”などお馴染みの曲を演奏され、“ふるさと”では一緒に口ずさむ患者さんもみえました。ハンドベルは30名以上の学生さんが奏でる“ジングルベル”など美しいハーモニーに患者さん方も聞き入ってみえました。ひと足早い素敵なプレゼントになったと思います。

